

ニュース・リリース

(日本語抄訳版)



2024年3月8日

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン

VALVE WORLD EXPO India 初開催決定

2024年9月19日-20日、インド・ボンベイのBombay Exhibition CentreにてVALVE WORLD EXPO Indiaを開催することになりました。この見本市は、石油、ガス、エネルギー、石油化学、上下水道の分野を対象としています。

このVALVE WORLD EXPO Indiaはメッセ・デュッセルドルフ・インドとそのパートナーであるGlobal Flow Control社によって企画、開催されます。

上海、シンガポール、メキシコ、そしてアメリカでの開催に加え、インドは工業用バルブに関する5番目の国際的な開催地となります。

2日間にわたり、インド内外から約80もの企業が最新のバルブ、アクチュエーター、ポジショナー、シール、鋳造品、部品、アクセサリ、バルブ検査・診断のソリューションを展示し、その対象は、石油・ガス、石油化学、炭化水素、発電、水・廃棄物処理などの主要産業になります。

プラチナ・パートナーとしてL&T Valves社、ゴールド・パートナーとしてGM Engineering & Valve Tech Industries社など業界の大手企業が名を連ねており、インドバルブ・アクチュエータ製造者協会 (IVAMA) の支援を受けています。

メッセ・デュッセルドルフ・インドのマネージング・ダイレクターのトーマス・シュリットは次のように述べています。「VALVE WORLD EXPOをインドで開催できることを嬉しく思います。この国のダイナミックな産業環境は、バルブ産業の成長に無限の可能性をもたらします。この度ムンバイで開催されるVALVE WORLD EXPO India 2024は、業界の専門家が最新の技術を探索し、情報・知識の共有を促進するための統合プラットフォームを提供します。」

Global Flow ControlのCEO兼パートナーであるKay T. Creedon氏も、本見本市の成功に自信を持っています。「インドのバルブ産業は、この国の新興産業に不可欠な部分であり、発電、水・廃水処理、石油・ガス、化学・石油化学といった多くの重要な分野で極めて重要な役割を果たしています。数十年にわたる伝統を持つこの部門は、時間の経過とともにかなりの成長と発展を遂げ、インドの工業用バルブ市場は、2024年には24億1,000万米ドル、2029年までに33億8,000万米ドルに増加すると予想されています。」

これはインドのバルブ業界とつながるまたとない機会です。」

見本市に関する詳細情報は次のサイトでご覧いただけます。

<https://www.valveworldindia.com/>

デュッセルドルフで開催の VALVE WORLD EXPO に関して、LinkedIn でのチャンネルページが開設されました。成長を続ける当社のソーシャルコミュニティの一員になりましょう。

<https://www.linkedin.com/showcase/100319857/admin/feed/posts/>

デュッセルドルフで開催の VALVE WORLD EXPO の詳細情報は、次のサイトをご覧ください。

www.valveworldexpo.com.

本件のニュースリリース（英語オリジナル）は[こちら](#)からご覧ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

VALVE サテライトイベント：Ms. Petra Hartmann-Bresgen HartmannP@messe-duesseldorf.de

【日本でのお問い合わせ先】

株式会社メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン 担当：秋庭

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 7F

TEL: 03-5210-9951 Mail: mdj@messe-dus.co.jp